

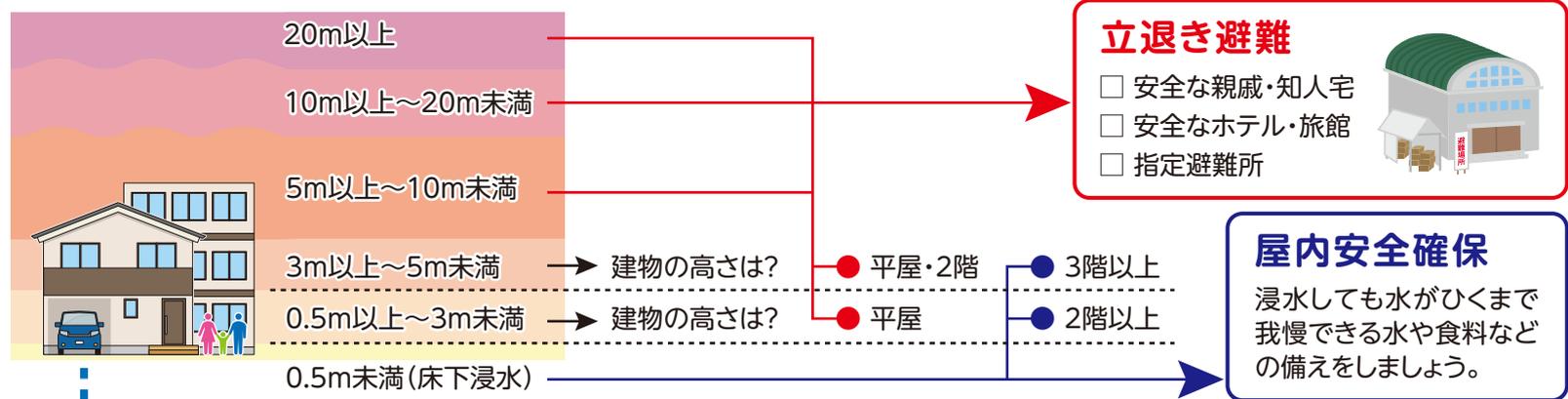
防災マップの見方

この冊子の記事情報は、2024年8月現在のものを使用し作成しております。最新の情報は由布市のホームページよりご確認ください。

洪水浸水想定区域:想定最大規模

水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示したものです。

洪水浸水想定区域 河川がはん濫した場合の「浸水する範囲(浸水域)」と「浸水の深さ(浸水深)」を示しています。

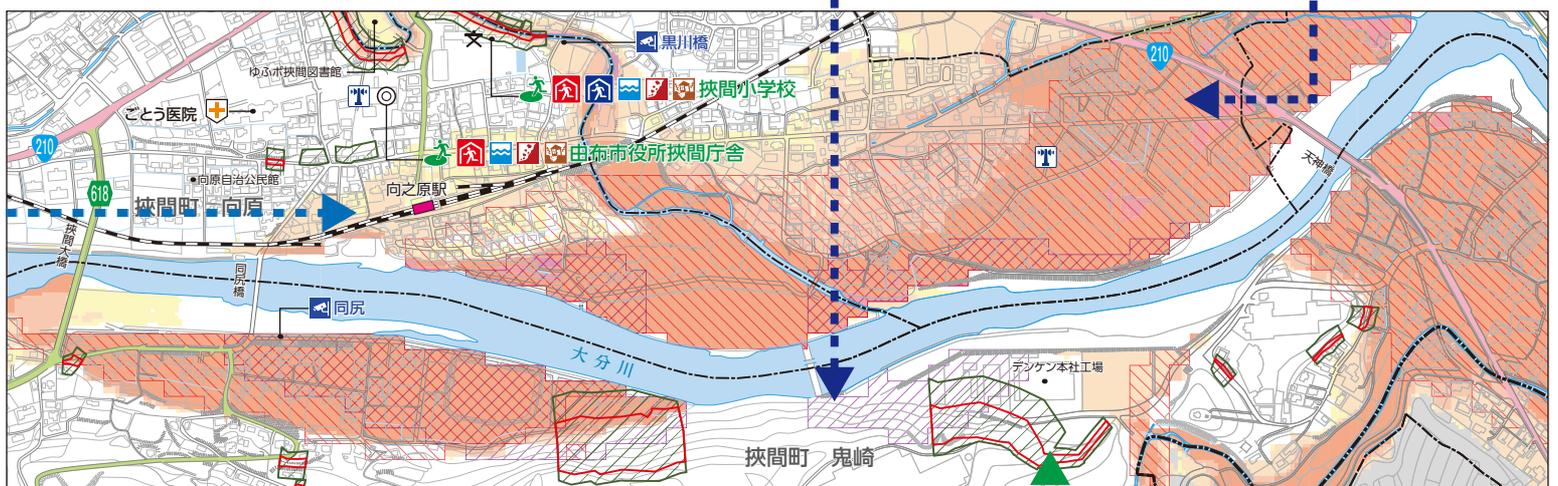


これらの区域では
早めの立退き避難を
徹底してください

【河岸侵食】
河岸が削られて家屋が崩落するおそれがあります。



【はん濫流】
堤防の決壊やはん濫流により木造家屋の倒壊のおそれがあります。



土砂災害警戒区域・特別警戒区域

土砂災害の危険がある場所		
	土砂災害警戒区域	土砂災害特別警戒区域
急傾斜地	<ul style="list-style-type: none"> 警戒区域 特別警戒区域 	<p>土砂災害警戒区域のうち、土石等の移動による力が建物の耐力を上回る範囲で、建築物に破損が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域です。</p> <p>ただし、地すべりについては、地すべり地塊の滑りに伴って生じた土石等による力が、建築物に作用した時から30分間が経過した時において建築物に作用する力の大きさとし、地すべり区域の下端から最大で60mの範囲内の区域です。</p>
土石流	<ul style="list-style-type: none"> 警戒区域 特別警戒区域 	
地すべり	<ul style="list-style-type: none"> 警戒区域 	
	<p>■ 斜面の傾斜が30度以上で、高さが5m以上の区域</p> <p>■ 急傾斜地の下端から水平距離が10m以内の区域</p> <p>■ 急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍(50mを超える場合は50m)以内の区域</p>	
	<p>■ 土石流のおそれのある溪流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域</p>	
	<p>■ 地すべり区域(地すべりしている区域または地すべりするおそれがある区域)</p> <p>■ 地すべり区域下端から、地すべり地塊の長さに対応する距離(250mを超える場合は250m)の範囲内の区域</p>	

※大分県ホームページより一部を抜粋、編集して掲載

要配慮者利用施設

要配慮者利用施設とは社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する方々が利用する施設をいいます。

浸水想定区域および土砂災害警戒区域内にある要配慮者利用施設は、避難確保計画の作成と計画に基づく訓練の実施が義務付けられています。対象は由布市地域防災計画で定める施設です。詳しくは由布市ホームページをご確認ください。



【コラム】想定最大規模の降雨とは

想定最大規模の降雨規模は1,000年に1度程度を想定しています。

1,000年に1度の降雨は1,000年ごとに1回発生する周期的な降雨ではなく、1年の間に発生する確率が1/1,000(0.1%)以下の降雨です。